

市内バスネットワーク維持に向けた取組みについて

1. 前回協議会以降の各路線の動き

1.1 ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線

- ・第8回三者協議(9月24日)@生駒市図書館

【地域の参加者】8名(対象自治会:ひかりが丘、北田原町、西白庭台1丁目、2丁目、3丁目、上町台、白庭台、あすか野、あすか台、上町、小明町、辻町)

【内容】・継続的に三者協議に参加する方が少なくなっているため、改めて各自治会の中でコアメンバーを募ることを説明し、9月末に各自治会へ協力者募集のお知らせ文を配布した。
・前回の三者協議で出たアイデアである「地域の集まりで行政が啓発活動を実施する」という案の実現に向けて、バスを使ったおでかけプランをグループワークで検討した。

【資料3-2】ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線 第8回三者協議ニュース

1.2 北田原線

- ・第4回三者協議(10月18日)@南田原町集会所

【地域の参加者】17名(対象自治会:北田原町、南田原町、星和台)

【内容】自治会ごとに4グループ(北田原町、星和台でそれぞれ1グループ、南田原町は2グループ)に別れて、各グループで「おでかけマップ(沿線の立ち寄りポイントとおでかけコース)」を作成した。

【資料3-3】北田原線 第4回三者協議ニュース

- ・中間確認日(11月26日)@南田原町集会所

【地域の参加者】18名(対象自治会:北田原町、南田原町、星和台)

【内容】「おでかけマップ」に使用する沿線の立ち寄りポイントの写真や紹介文の進捗状況の確認日及び作業日として設定。各グループで「おでかけマップ」の作成を進めた。

- ・第5回三者協議(12月19日)@南田原町集会所

1.3 富雄庄田線

- ・高山町の交通環境の充実を目的として、市民の方からいただいた寄付金を活用し、富雄庄田線の「大北」バス停、「たんだ橋」バス停のバス待ち環境整備を進め、11月9日に「大北」バス停にて竣工式を開催した。



- ・利便増進計画の策定に向け、11月29日に第2回分科会を開催。【詳細は、1 報告案件(4)にて説明】

2. 利用促進の取組報告

2.1 秋のバス運賃100円DAY【10月12日(土)、11月10日(日)】

- ・10月12日(土)、11月10日(日)に市内イベントに合わせてバス運賃100円DAYを開催。
- ・10月12日(土)は「第6回地域共生社会推進全国サミット in いこま」(10月11日、12日の2日間開催)及び「高山竹あかり」の開催日。
- ・11月10日(日)は農業祭@北コミュニティセンターISTA はばたきの開催日。
- ・各実施日の利用実績は以下のとおりとなった。

10月12日(土)※第6回地域共生社会推進全国サミット in いこま・高山竹あかり 開催

①ひかりが丘住宅線・生駒ニュータウン線

⇒ 利用者数:1,671人/日【対通常日:+27.8%、対前年:▲0.6%】

②北田原線

⇒ 利用者数:509人/日【対通常日:+14.5%、対前年:+3.5%】

③富雄庄田線

⇒ 利用者数:417人/日【対通常日:+20.9%、対前年:▲12.0%】

④路線計(①~③の合計)

⇒ 利用者数:2597人/日【対通常日:+23.8%、対前年:▲1.9%】

※対通常日:バス運賃100円DAY開催日以外の土曜日(2024/2/17、6/8)との比較

※対前年:去年のいこま国際 Friendship フェスタ&100円DAY開催日
(2023/11/4 土曜日)との比較

11月10日(日)※農業祭@北コミュニティセンターISTA はばたき 開催

①ひかりが丘住宅線・生駒ニュータウン線

⇒ 利用者数:1,260人/日【対通常日:+50.0%、対前年:+8.5%】

②北田原線

⇒ 利用者数:365人/日【対通常日:+10.9%、対前年:▲18.5%】

③富雄庄田線

⇒ 利用者数:242人/日【対通常日:+16.9%、対前年:+1.7%】

④路線計(①~③の合計)

⇒ 利用者数:1,867人/日【対通常日:+35.7%、対前年:+1.1%】

※対通常日:バス運賃100円DAY開催日以外の日曜日(2024/2/18、6/9)との比較

※対前年:去年のくらしのブンカサイ in いこま&100円DAY開催日
(2023/11/5 日曜日)との比較

2.2 バスで周遊！ 秋のいこまスタンプラリー【10月1日(火)～11月10日(日)】

- ・秋のバス運賃100円 DAY に合わせて、夏に開催したスタンプラリーイベントを秋にも開催。
【変更点】スタンプポイントを以下のとおり変更。(他のスタンプポイントは変更なし)
「さつき台住宅」バス停⇒福祉センター(最寄りバス停:「さつき台1丁目」)
- ・スタンプラリーの参加者数は173人となった。(夏は155人)
参加者に対して実施したアンケートの結果は次のとおり。

<ul style="list-style-type: none"> ・参加者のうち、バス運賃100円 DAY を利用した人の割合 53.8% そのうち、バス運賃100円 DAY ではなかったら、その日バスを利用しなかった人の割合 90.9% ・イベントに参加することでバスが身近になった人の割合 61.5% ・参加者が主に立ち寄ったスタンプポイントなど 生駒駅(98.1%)、鳥居前駅(92.3%)、生駒市図書館(80.8%)、高山竹林園(73.1%)、花のまちづくりセンターふろーらむ(71.2%)、福祉センター(65.4%) ・参加者の主な年齢層 30代(23.1%)、50代(21.2%)、40代(19.2%)、10代・10歳未満(17.3%)、60台(15.4%)

2.3 いこまバス川柳の展示【2024年10月25日(金)～2025年3月31日(月/予定)】

- ・夏のバス運賃 100 円 DAY に合わせて「生駒市内のバスに関すること」をテーマにしたバス川柳を募集し、集まった140作品を奈良交通(株)のバス1台につき10作品ずつ、車内の広告スペースに展示して市 HP で案内。



3. 今後の利用促進の取組みについて

3.1 バスロゲイニングイベント【2月23日(日)】

- ・バスを使ったロゲイニングを奈良交通(株)との共催イベントとして2月23日(日)に開催(生駒市図書会館で開会⇒生駒市体育協会高山 S.C.で閉会)。
- ・ファミリーの部と一般の部の2部構成を予定。

3.2 公共交通マップの作成【本年度中に作成予定】

- ・市内を運行する鉄道、路線バス、コミュニティバス路線を網羅したマップ作成と、公共交通の現状周知、利用促進につながる情報を掲載した動機付け情報を裏面に配置予定。

【資料3-4】公共交通マップ(構成案)